



平成19年(2007年)
4/20
第1131号

発行：小平市
編集：次世代育成部
青少年男女平等課
〒187-8701
小平市小川町二丁目
1333番地
☎042(341)
1211(代表)

市報 こだいら

男女共同参画 特集号

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.tokyo.jp

第二次(平成19年度~28年度) 小平市男女共同参画推進計画 「小平アクティブプラン21」を策定

男女が共同参画するまち こだいら

第二次計画の策定まで

市では、平成8年度に「小平アクティブプラン21～男と女の共同参画をめざして～小平市女性施策推進計画」を策定し、平成14年度に計画の一部を改定しました。その後の社会の変化や、国・東京都の施策の展開に伴い、市でも施策や事業の進捗よく状況などの確認・評価を実施し、このたび、第二次の計画を策定しました。今後はこの計画に沿って事業を進めていきます。

男女共同参画とは

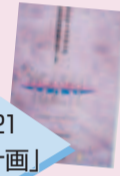
性別により異なった扱いや不利益を受けたりすることなく、男女が共に積極的・主体的に行動することをいいます。「参加」という表現は「仲間に加わる」ことをいいますが、「参画」は「計画や立案に加わる」といったより主体的な意味となります。

第二次計画はここが違う！

今回の計画には、さまざまな場面において「わたしたちには何ができるの?」といった視点から皆さんの立場でどのような男女共同参画ができるのか、具体的に記載しました。皆さんが日々の生活の中で意識し、行動することが重要だからです。

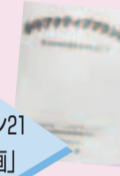
平成8(1996)年度

「小平アクティブプラン21
—小平市女性施策推進計画」



平成14(2002)年度

改定版「小平アクティブプラン21
—小平市男女共同参画推進計画」



平成19(2007)年度
～平成28(2016)年度

「小平アクティブプラン21—第二次
小平市男女共同参画推進計画」



この計画が目指す 社会とは

- ①基本的人権が守られ、それぞれの価値観に基づいて、多様な生き方を主体的に選択できる「すべての人が自分らしく」あり続けることのできる社会の実現を目指します
- ②あらゆる場面において男女共同参画を進め、男女の力を等しく発揮しあいながら発展していく「いきいきと暮らす」社会の実現を目指します

基本的視点

①「個」の尊重

さまざまな分野でいまだに性による差別が残っており、「男女共同参画社会」の実現に向けての障害になっています。

女性も男性も、個々にその意思に基づいた選択ができる社会を実現する施策の展開が必要です。

④健やかな生活の充実

各人が互いの身体的性質を十分に理解しあい、人権を尊重しながら思いやりをもって生きていくことは、男女共同参画社会形成の前提です。また、男女がともに生涯にわたって心身ともに健やかに過ごすためには、日ごろから健康づくりや健康管理に対する意識を高めることが必要です。

さらに、近年では暴力による人権侵害が重大な問題となっており、対策が必要であると考えます。

②男女共同参画社会の実現

法律上・制度上の共同参画だけではなく、家庭、学校、職場、地域などあらゆる場での共同参画の実現を目指します。制度や意識に見られる男女の不平等を是正していくことは、それぞれの生き方を多様にし、選択の幅を広げ、能力が十分に発揮できる機会を提供することにつながります。



③男女共同参画意識の形成・推進のための整備

「男は仕事、女は家庭」という考え方に代表される「固定的性別役割分業意識」や習慣は、成長過程においてしつけや教育などを通して無意識のうちに身に付いてしまいます。家庭や学校における教育の果たす役割はきわめて大きく、子どもたちに多大な影響を及ぼします。

また、女性があらゆる分野に参画していけるよう条件整備に努める行政の積極的な姿勢は、男女共同参画意識の形成に向け不可欠の要素であり、民間企業や地域社会の変革を促す効果があると考えます。

⑤行政と市民の協働

市役所内の推進組織である「男女共同参画推進委員会」や公募市民・団体代表・有識者から成る「男女共同参画推進協議会」と連携して男女共同参画に努めています。市、市民、事業者など地域のすべての力でパートナーシップ・協働により男女共同参画の施策をさらに展開していく必要があります。

近年、少子・高齢化、価値観やライフスタイルの多様化などわたしたちを取り巻く環境は、ますます変化してきております。こうした中で、「多様な生き方」を尊重するとともに、「男女共同参画社会」の実現を図ることは、小平市にとっても重要な課題であると考えられております。

これまでも男女共同参画社会の実現に、さまざまな施策により取り組んでまいりましたが、さらなる取り組みが必要であると考え、第二次小平市男女共同参画推進計画となる「小平アクティブプラン21」男女が共同参画するまち「こだいら」を策定いたしました。

今後、市では本計画に基づいて男女共同参画を推進いたしますが、「多様な生き方を尊重してすべての人が自分らしくいきいきと暮らす」ことを目指し、市民の皆様と連携、協力を図ってまいります。

さらに市が各種施策を展開するというだけでなく、市民の皆様ひとりひとりが男女共同参画の主体であるということをご理解いただき、一体となった取り組みを展開することが大切であると考えております。今後ともぜひ、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成19年4月



小平市長
小林 正則

策定にあたって